



# かわさき

第 21 号  
川崎小学校  
文責 校長

## 明日は8月の家族読書の日

7月の読書  
カードから

題名：さるとおしぞうさま

1年 安齋 七海

さるがうたっているのが、おもしろかったと思いました。

【父】いつの時代も欲深いと良い事などないという事を教えてもらいました。しかし人間はやはり欲深いとも感じました。

題名：かめのえんそく

2年 安齋夏月美

はるになっても、夏になっても、あきになっても、冬になってもつかなかったのがおもしろかった。

【母】「あせらずゆっくり確実に」のかめたちが好きです。時々、娘にもそうあってほしい時があります。

題名：まよなかの くつやさん

3年 佐藤 来空

ちょっとかわったお話でした。

【母】くつたちが、きれいにしてもらおうとうれしそうで、私もふだん何気なくはく靴をもっと大事にはいてあげようと思いました。

題名：イワンのばか

4年 佐藤 暖真

イワンはばかでもおひめ様とけっこんしたら、村のみんながばかになったのがおもしろかった。

【母】墮落させようとする悪魔に心を動かされず、真面目に仕事をするイワンは素晴らしいと思いました。

題名：おべんとうさん いただきます

5年 鹿野 心海

遠足に行くてっちゃんのお弁当には、たくさんの命が入っていて、そのたくさんの命で、どんどん成長するんだなと思いました。だから「いただきます。」は大事なんだと感じました。

【母】最後の文章に「お弁当を食べるということは、命を食べるということ、その命が食べた命も食べるということ。もらった命が命になる」とあります。それを思えば残したり、そまつにしたりはできないなということが分かります。

題名：ハーレムの英雄

6年 遠藤生玖斗

とても勇かんだなと思いました。

【母】勇気のある男の子の話で、川の土手の小さな水もれを一人、真っ暗な中を守り通しました。他の人のことを考えられる子になってほしいと思いました。